

スゴイケーブル・イージー・プロ Outlook Express 移行ガイド

Windows XPで使用しているOutlook ExpressのメールアドレスをWindows 7,8にインストールされたWindows Liveメールに転送する手順です。

※Outlook Expressはマイクロソフト・オフィスのOutlookとは違います。右の図のものがOutlook Expressです。



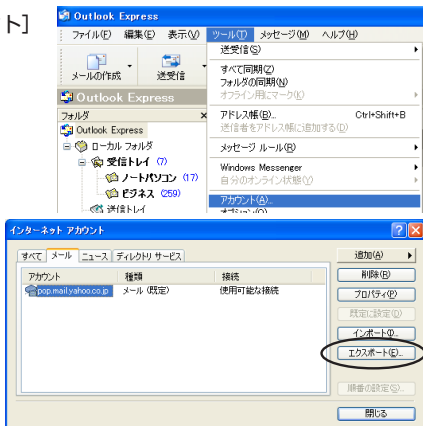
準備

1. Windows XPのデスクトップに [Windows移行] フォルダを作成します。
2. スゴイケーブルを接続して、SUGOI EasyCopy画面を表示させ、コピーできるようにします。



アカウントを保存する

1. Outlook Express で、メニューの[ツール] - [アカウント] をクリックします。
2. タブの[メール]をクリックして、表示されたアカウントを選択します。[エクスポート]ボタンをクリックします。
(複数使用している場合はこの手順を繰り返してください)



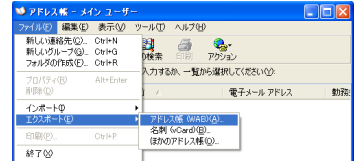
3. 保存先は、先ほど作成した、[デスクトップ] - [Windows移行] フォルダを選択して、ファイル名はそのままで[保存]をクリックします。
4. [閉じる]をクリックして終了します。

アドレス帳を保存する

1. Outlook Express で、メニューの[ツール] - [アドレス帳] をクリックします。



2. アドレス帳が開きます。メニューの[ファイル]をクリックして、[エクスポート] - [アドレス帳] をクリックします。



3. [テキストファイル(CSV)] を選択し[エクスポート]をクリックします。

4. [参照] をクリックしてファイルのエクスポート先(保存先)を指定します。保存先は、先ほど作成した、[デスクトップ] - [Windows移行] フォルダを選択して、ファイル名を指定して(ここでは例として、「アドレス」としました)、[保存]をクリックします。

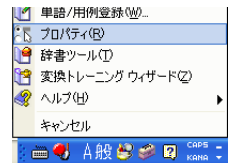
5. どの項目を抽出するかチェックを入れて選択し、[完了] をクリックします。

6. [閉じる]をクリックして、アドレス帳を閉じます。

辞書を保存する

Outlook Expressではありませんが、お問い合わせの多い漢字変換辞書の移行も追加して説明します。

1. 通常は画面右下にある辞書のアイコンをクリック(左クリックです)して、表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。



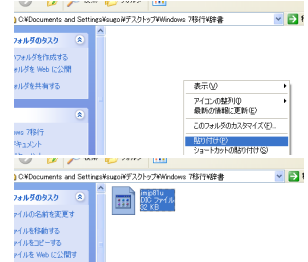
2. [参照]をクリックすると辞書ファイルが表示されます。通常、imjp81u という名前です。
ファイルのアイコンを右クリックして、[コピー]を選択します。



3. Windows画面の右下の時計を右クリックして、表示されたメニューから[デスクトップを表示] をクリックします。

4. [Windows移行] フォルダを開いて、ウィンドウ内で右クリックして [貼り付け] をクリックすると、ここに辞書ファイルがコピーされます。

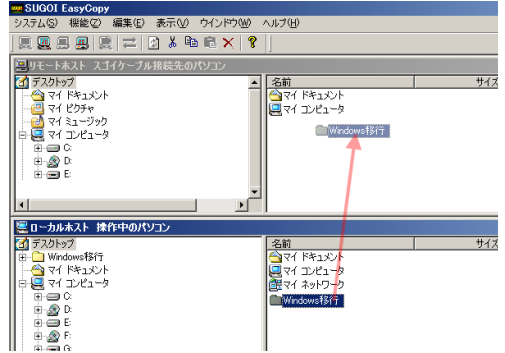
5. 開いてる辞書画面はキャンセルして閉じます。



[Windows移行] をWindows 7,8にコピーする

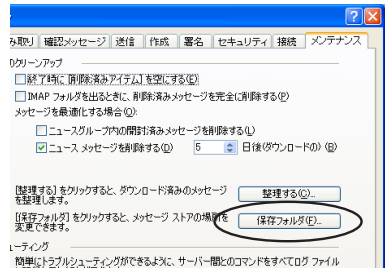
Windows XPのEasyCopy画面で、ローカルホストのデスクトップにある[Windows移行]フォルダを、リモートホストのデスクトップにドラッグ&ドロップしてコピーします。

※または、フォルダを右クリックしてメニューを出し、[コピー]を選んでから、リモートホストのデスクトップで右クリックして、[貼付け]を選んでコピーできます。



メールのデータをWindows 7,8にコピーする

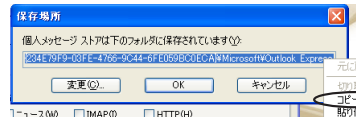
1. Windows 7,8のデスクトップにコピーされた[Windows移行]フォルダを開きます。
2. Windows XPパソコンでOutlook Expressを起動してください。
3. [ツール]→[オプション]、[メンテナンス]タブ、[保存フォルダ]をクリックすると、[保存場所]が表示されます。



4. この保存場所をコピーします。
[C:¥Documents...]の先頭の"C"の左で左ボタンを押して、そのまま右になぞって、最後まで範囲指定します。



全て範囲指定できたら、右クリックしてメニューを表示させ、[コピー]を左クリックします。



5. Outlook Expressを終了します。
Windows XPパソコンからネットワークケーブルを外してください。(無線の場合はOFFにしてください)

6. [スタート] - [メモ帳] (または、[すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [メモ帳])を開きます。

7. [編集] - [貼り付け] をします。メモ帳に保存場所が貼り付けられます。

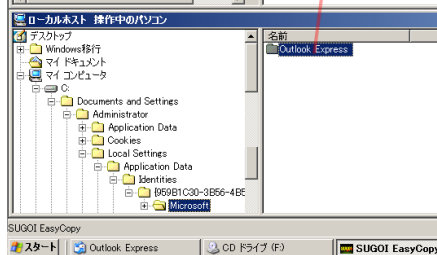
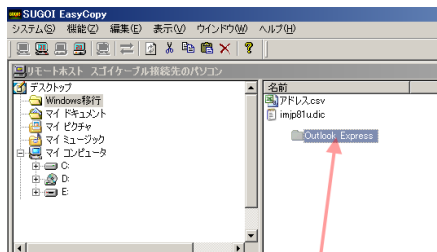
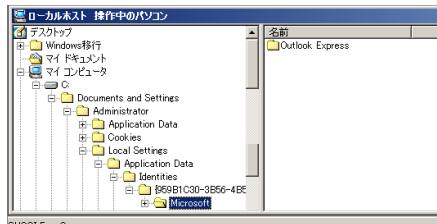
通常は次の文字列が貼り付けられます。C:¥Documents and Settings¥[ユーザー名]¥Local Settings¥Application Data¥Identities¥(長い英数の文字列)¥Microsoft¥Outlook Express

8. Windows XPのEasyCopy画面で、ローカルホストの画面で、上記の保存場所の[Microsoft]までのフォルダまで移動します。

メモ帳との画面の切り替えは、[Alt]キー + [Tab]キーを押すショートカットが便利です。

9. この[Outlook Express]フォルダを、リモートホストのデスクトップにある[Windows移行]フォルダにドラッグ&ドロップしてコピーします。

メールの量が多いと非常に時間がかかります。



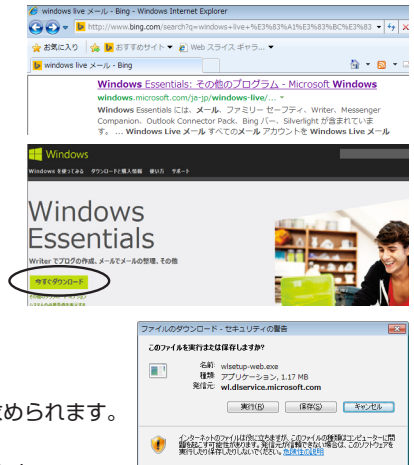
Windows Live メールをインストールする

Windows 7や8ではOutlook Expressを使用することはできませんので、ここではWindows Liveメールを使用する手順を説明します。

1. Windows 7,8パソコンで操作します。

ブラウザ(Internet Explorerなど)で「Windows Live メール」を検索して、ダウンロード サイトを見つけて開きます。

2. 画面にある[今すぐダウンロード] をクリックします。



3. メッセージが表示されたら、[実行] をクリックします。

4. 許可の画面が出ますので、[はい] をクリックします。

Windows 7,8ではこのように何かをするたびに確認を求められます。

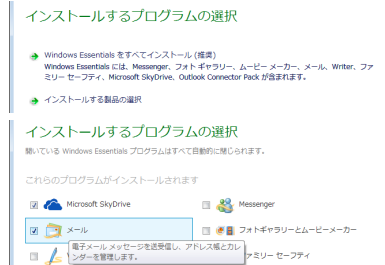
途中で必要なソフトのインストールを求められたら従います。

5. 「インストールする製品の選択」をクリックします。

6. 「メール」チェックが入っている事を確認します。不要な機能のチェックを外します。

[インストール] をクリックします。

7. 完了のメッセージが表示されればOKです。



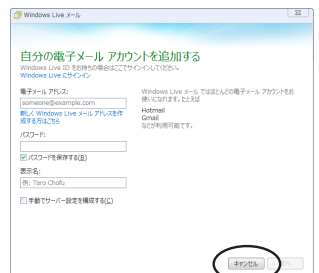
Windows Live メールにメールデータを取り込む

1. [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] - [Windows Live メール] をクリックすると、Windows Live メールが起動します。

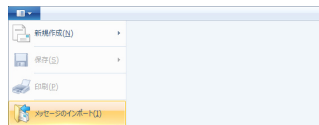
Windows 8の場合は[メニュー画面]を表示して、[Windows Live メール]を選んでクリックします。

2. 使用許諾を承諾します。

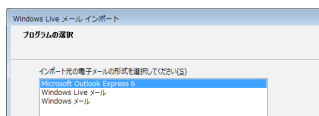
3. 次の画面では[キャンセル] をクリックして終了します。



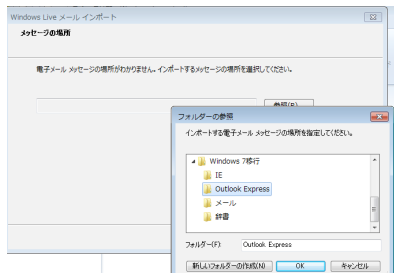
4. 左上のリボンをクリックして[メッセージのインポート]をクリックします。



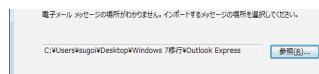
5. [Microsoft Outlook Express 6]を選択して、[次へ]をクリックします。



6. [参照]をクリックして、開いたウィンドウで[デスクトップ] - [Windows移行] - [Outlook Express]を選択して、[OK]をクリックします。



7. 図のようにフォルダの場所が入力されます。[次へ]をクリックします。



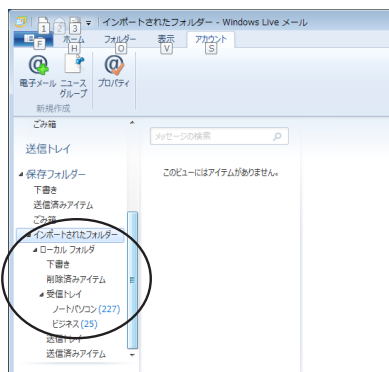
8. 通常は、「すべてのフォルダ」を選択して、[次へ]をクリックします。

9. メールの取り込みが開始されます。メールの量が多いと時間がかかります。

10. 完了の画面が出ればOKです。

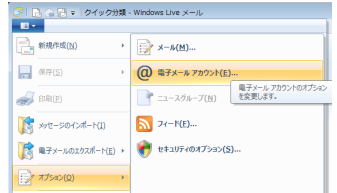
11. 取り込んだメールは、[保存フォルダ] - [インポートされたフォルダ] - [ローカルフォルダ]の中に入ります。

Outlook Expressのフォルダ振り分けなどのルールはインポートできませんので、改めて設定してください。設定方法はWindows Liveメールの使い方を検索してください。

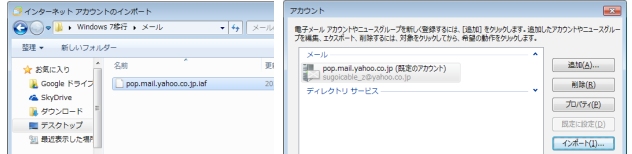


Windows Live メールにアカウント情報を取り込む

1. 左上のリボンをクリックして[オプション] - [電子メール アカウント]をクリックします。



2. [インポート]をクリックし、開いたウィンドウで[デスクトップ] - [Windows移行]を開き、保存したアカウント情報ファイルを選択して、[開く]をクリックします。



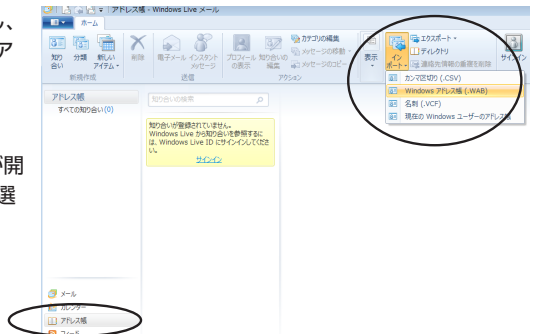
3. [閉じる]をクリックすると完了です。作業中に新たに受信したメールの取り込みが始まります。

Windows Live メールにアドレス帳を取り込む

1. 左下にあるリストから[アドレス帳]を選択し、上部のリボンの[インポート] - [Windows アドレス帳 (.WAB)]をクリックします。

2. 通常は[デスクトップ] - [Windows移行]が開きますので、保存したアドレス帳ファイルを選び、[開く]をクリックします。

3. 以上で完了です。



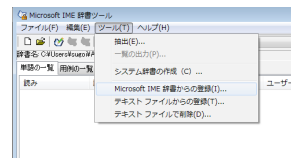
辞書データを取り込む

1. 画面右下のIMEツールバーの[ツール] - [ユーザー辞書ツール] をクリックします。



2. [ツール] から [Microsoft IME 辞書からの登録] を選択します。

3. 開いたウィンドウで[デスクトップ] - [Windows移行]を開き、保存した辞書ファイルを選択して、[開く]をクリックします。



4. [終了]をクリックして完了です。